



練馬区立開進第一中学校

# 開進一中だより

令和元年度 第2号 令和元年5月23日発行

## 相手を尊重する精神

校長 古山 真樹

2020東京オリンピックの観戦券の予約が始まりました。スポーツの祭典として世界最高峰の試合が見られるのは本当に楽しみです。そして世界中の人が日本を楽しんで、日本に来て良かったなどと思ってほしいと願います。この思いというのが、今回の東京オリンピックのコンセプトでもある「おもてなしの精神」です。おもてなしの精神とは相手を認め、尊重する態度です。さて、この相手を尊重する精神はスポーツマンシップでもあります。

日本の武道でもある剣道、柔道、空手などでは、試合は必ず「礼」に始まり「礼」に終わります。野球でも、少年野球、学生野球は必ず整列して「おねがいます」「ありがとうございました」とあいさつします。これは何のためでしょうか。わかりますね。相手があつてこそ試合ができ、学ぶことができる。自分を高めてくれるものに対する感謝と敬意の表れです。お互いの健闘を誓い合い、終わるとお互いの健闘をたたえ合う、素晴らしい姿です。

ところが最近、あの態度は何だろうと首をひねってしまう場面を多く目にします。厳しいトレーニングを積んできたのですから、勝利した喜びを爆発をさせるのはわかりますが、対戦相手のことを考えないような失礼なパフォーマンスをする選手が見受けられます。勝ったら相手のことはどうでもいいのでしょうか。これは相手を尊重するスポーツマンシップに反する行為です。相手をさげすむような行為は違反・失格となる競技もあります。当然です。アメリカ大リーグでホームランを打った選手が相手投手に勝ち誇ったような態度をとったら大乱闘となり、全米から大きな非難を受けることでしょう。節度ある態度が望まれます。相手の素晴らしいプレーを賞賛するのがスポーツです。心を磨くこともスポーツの大切な一面であるはずです。

かつて1964年の東京オリンピックで柔道の無差別級で日本人を破り優勝したオランダのアントン・ヘーシンクは、喜びのあまり畳に上がろうとしたコーチたちを制止しました。素晴らしい行為です。

真のスポーツマン、真の勇者は相手を尊重します。相手を讃えます。君たちも部活の試合だけではなく、あらゆる場面で相手意識をもった行動をしてほしいと思います。

### 今月の金言・名言

努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る 井上 靖

文化勲章も受章した昭和を代表する小説家井上靖の言葉です

さてこの言葉、対照的な人間の様子が目に浮かぶ言葉です。澁刺と熱気を帯びて未来を語る人。もう一方は、うつむきかげんで不機嫌な顔で文句を言っている人。人の在り方としてどちらが魅力的かはすぐわかりますね。

努力する人は、不満を語る前に改善策を考え、実行できる人です。未来志向の人間ですね。一方で、不満を語っている人は停滞したままで前に進むことができない、いや進もうとしない人です。それどころか、何でもかんでも周囲の人が悪い、社会が悪いと現実から逃げて、自分を見つめることができなくなってしまう人です。確かに人生にはつらい場面、苦しいときもいっぱいあるものです。つつい現状の不満ばかりに目を向けてしまうこともあるでしょうが、不満ばかり語ることによって、前進する気力が失われ、前へ進めない人間になってしまいます。苦しいときでも前を向き、時にはじっと耐えて時を伺い、少しずつでも現状打破を試みるしかありません。そうするとやがて不思議に暗いトンネルから抜け出せるものです。また周囲からの協力も得られるものです。試練が自分を成長させてくれる好循環にもなります。

希望を語ることは未来を創造すること。若者は常に未来に目を向け、目を輝かせて将来を切り開く努力をしていきましょう。

# 25日の本番に向けて運動会予行を行いました

5月22日(水)運動会予行を行いました。徐々に日差しが強くなる中、開閉会式や入退場、係の動きを確認しましたが、生徒は、みんな一生懸命にがんばっていました。自主的に動く生徒や、気を配りながら周囲に声をかけている生徒の姿もありました。大変すばらしいことだと思います。運動会本番では、先生の手を借りずに、ぜひ、自分たちの手でつくり上げてください。



## 開進一中生の活躍

～ これまでの記録 ～

### ◆陸上競技部

東京都陸上競技大会 2019

- ・男子中学四種競技【1位】板山光太朗(3年)  
第60回はちおうじT&Fトライアル
- ・男子共通四種競技【2位】板山光太朗(3年)
- ・女子中学共通800m【4位】鈴木菜央(2年)  
第70回東京都中学校地域別陸上競技大会
- ・男子西部共通走高跳  
【5位】平賀英智(3年) 1m58
- ・女子西部共通200m  
【7位】鈴木菜央(2年) 26秒87

### ◆バドミントン部

練馬区春季大会

- ・男子団体【2位】
- ・男子ダブルス【2位】  
金安純正(3年)・田口大育(3年)
- ・男子シングルス【5位】桃井亮磨(1年)
- ・女子シングルス【5位】堀 菜夏(1年)

### ◆卓球部

練馬区春季大会

- ・男子団体【優勝】

### ◆テニス部

練馬区春季大会

- ・男子団体【2位】
- ・男子個人【2位】  
矢部裕大(2年)・岡部俊輝(2年)
- ・男子個人【3位】  
小澤一輝(2年)・川崎 翼(2年)

### ◆硬式テニス

第3ブロック大会

- ・男子シングルス 平賀英智(3年)  
【東京都中学校テニス選手権大会出場権獲得】

